

令和5年度下松市特別職報酬等審議会

第1回会議録

日時：令和6年1月25日（木） 午後2時00分～午後3時30分

場所：下松市役所庁議室（4階）

○ 下松市特別職報酬等審議会 第1回会議次第

- 1 開会の辞
- 2 市長挨拶
- 3 委員の紹介
- 4 会長選出
- 5 諮問書の手交
- 6 審議会の議事
- 7 閉会の辞

○ 委員一覧（敬称略、五十音順(会長除く。))

	団体役職名等	氏名
会 長	下松市社会福祉協議会 会長	白木 正博
	東洋鋼鈑（株）下松事業所 副所長兼総務部長	河田 浩志
	（株）日立製作所鉄道ビジネスユニット Vehicles BP部 部長	久保 浩
	山口銀行 下松支店 支店長	武居 直人
	下松市自治会連合会 会長	田中 豊
	下松商工会議所 会頭	弘中 善昭
	下松市連合婦人会 会長	古田 尊子
	山口県農業協同組合 周南統括本部統括副本部長	守友 秀和

○ 出席状況

委員8名出席（全委員出席）

○ 開催結果について（要約）

- 1 開会の辞（午後2時00分）
- 2 市長挨拶
- 3 委員の紹介

4 会長選出

会長 下松市社会福祉協議会 会長 白木 正博 決定

5 諮問書の手交

6 審議会の議事

(1) 資料の説明

事務局から配付資料の説明

(2) 審議

会長	各委員それぞれの意見を述べていただく。
委員	財政状況は健全であるようだ。物価の上昇をどう考慮するのかというところになると考える。物価指数と給与勧告反映の試算値のあたりに答えがあるのではないかと考える。
委員	前回改定から年月が経ちすぎているのではないかと印象である。職責の大きさに比例するものであると思うがこの給料が適切かどうか。財政の健全性もあると思うが、物価の上がりである4%ぐらいは上げるべきではないか。
委員	類似団体の間でも差があると感じている。比較の相関性をもう少し見てみたい。税金が原資になるのであろうから、税収が厳しいと言われている状況下であり市民の声を直接聞くことはできないが考慮しなければいけないと思う。
委員	市長、副市長については上げるべきと考える。議員については、下松市の人口も減ってきている、まずは議員定数を減らすなど考えるべきである。
委員	平成9年から変わっていないということについては、古く早い時期から高い水準であったという考え方もできるのではないかと。今は物価上昇等のことがあるが、早い時期から高水準であったことと今の物価高をどうみるか、そのあたりの判断が難しいと考える。
委員	ラスパイレス指数でみると今が妥当なのではないか。
委員	仕事ぶりが深くわからないため、色々な情報が資料として出ているがどこに着目すればよいか難しい。山陽小野田市や光市が前後にいたのでそういった市を意識した決め方もありなのではないかと思う。下げるといった判断はないと考えている。
委員	状況としてはUPなのではないかという感じを持っている。
会長	皆さんの意見をまとめると大勢としては上げる方向であると思う。物価指数や給与勧告を参考にすればいいのではないかと思う。ただ、物価

	に合わせると上げすぎになるのではないかという心配もある。
会長	次回の審議会までに皆さんの意見をまとめておいてほしい。また、追加資料が必要であれば言ってほしい。
委員	物価指数で考えた場合と給与勧告で考えた場合のそれぞれ財源がどれぐらいかかるか試算してほしい。退職金にも影響があると思うのでそのあたりも含めて出してほしい。
委員	支出が増えることによる経常収支の比率が出せないか？
事務局	用意する。
会長	以上で第1回審議会を終了する。

(3) 今後の日程

次回審議会は3月上旬を予定している。それまでに回答用紙を送付するので回答をお願いしたい。

7 閉会の辞（午後3時30分終了）